小池だより

2015.9.30

第２６５号

発達支援セミナーは１０年を迎えました！

児童指導係長　高井健次

発達支援セミナーは、平成１６年から障害関係施設、保育所並びに学校等の職員を対象に、著名な講師を招聘し、発達障害に関する具体的な支援方法を学ぶことで専門性を高め、日常の支援に役立てることを目的に開催しました。

また、療育・教育機関だけでなく、行政、保護者、一般市民にも広く参加を呼びかけ、小池学園の持つ地域支援や情報提供機能を知っていただくことも目的としています。第１回目は大阪教育大学名誉教授・大阪医科大学ＬＤセンター顧問の竹田契一先生をお招きし、「発達障害のある子どもの児童期・思春期(青年期）での支援のポイント」をテーマに講演を行っていただきました。会場が 450 名程度のところ 500 名を超える申し込みがあり、関心の高さを物語っていました。

その当時、なかなか最新情報を聞けないことも参加が殺到した理由と思われます。

竹田先生には、その後も毎年講演を行っていただき、幼児から思春期までの発達障害を持つ児童の基本的な理解とその支援に関するお話や、アメリカの最新教育情報など興味ある講演を数多く行っていただきました。

（来年もご講演いただく予定です）

その他１０年の歩みを振り返ると、自閉症支援の先駆者である佐々木正美先生をお迎えした講演では、TEACCH プログラムを通しての自閉症の理解についてお話いただき、教育ジャーナリストの品川裕香先生には「すべての子どもを伸ばすニーズベースの教育」と題し、LD・ADHD・アスペルガー症候群・いじめ・不登校・非行に関して幅広く教育についてお話を行っていただきました。

また少年院の専門官であった向井先生には、少年院で発達障害の視点を導入し、アセスメントや認知行動療法の取り組みで矯正教育の効果をあげたお話を行っていただきました。今後も学習の機会をつくり、専門性を高めていくとともに関係者・保護者・市民の皆さまにも広く情報提供していきたいと考えておりますので、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

発行　小池学園
〒808-0132
北九州市若松区
大字小敷 583-1
TEL　093－601－2261
FAX　093－601－0353
ホームページ
http://www.koikegakuen.jp/

今後の予定

10 月 17 日（土）	小池まつり
11 月　8日（日）	親子レクリエーション（芋掘り）
12 月 日程未定	年末お楽しみ会
12 月 24 日（木）	クリスマスタ食会

■　北九州市福祉事業団基本理念

北九州市福祉事業団は、
人と知識と技術を結集して、
一人ひとりの幸せを大切にする
社会づくりに貢献します。

基本方針

1　**利用者一人ひとりの人権を尊重した支援を行います。**
2　**利用者が地域の一員として社会参加できるよう支援していきます。**
3　**地域に開かれた施設をめざし、地域支援・地域交流の促進に努めます。**
4　**安全で快適な生活環境の整備を図ります。**
5　**職員は研鑽を積み、資質向上に努めます。**

バスハイクに行ってきました！！

＜たんぽぽ棟　～アンパンマンミュージアム＞

シルバーウィーク初日の９月 20 日、待ちに待った親子バスハイクの日です。目指すは博多リバレイン『アンパンマンミュージアム』！！

年少の子ども達はアンパンマンに心ウキウキ、お姉さんグループは都会のデパートでの買い物や食事にドキドキ・・・たくさんのウキウキとドキドキを乗せて、バスは出発しました。

しかし、シルバーウィークまっただ中で予想以上の大渋滞になかなかバスは進まず・・・一時間以上遅れての到着となりました。お姉さんチームは、イタリアンランチとリバレインを散策し、No.1 シェフが作るピザの味に感動したり、きれいな雑貨に魅せられたり、お洒落な時間を過ごしました。

そして、アンパンマンミュージアムチーム。どこを見てもアンパンマンの世界♪♪可愛いお店の数々、たくさんのキャラクターの登場に大人も子どもも大興奮！！美味しいお弁当を食べて、ショーを観て、楽しい時間を過ごしました。

ご参加いただいたご家族の皆様、ありがとうございました。（弓削）

釜飯どんどん

ランチボックス

＜ひまわり棟　～マリンワールド・海の中道海浜公園＞

６月 21 日、親子バスハイクに行ってきました。目的地はマリンワールドと海の中道海浜公園。

時期的に天候が心配でしたが、子ども達の日頃の行いが良いためか、天気は晴れ。朝、バスが到着すると早速荷物を積み込み、出発～。目的地到着まで、バスの中では皆さんの自己紹介や絵を使ったしりとりゲームなどをして楽しく過ごしました。

目的地到着後は、午前と午後でマリンワールドと海浜公園を楽しみました。

マリンワールドではアシカのショーやイルカのショー・様々な魚たちを観賞しました。また、海浜公園では、ゴーカートや観覧車、すべり台などの遊具で遊び、ソフトクリームやかき氷を食べました。

帰りのバスの中では、天気もよく遊び疲れたこともあり、ぐっすり寝ている子もいました。

しかし、一番疲れたのは、お忙しい中ご参加いただいた、お父様お母様だったのではないでしょうか。

ご家族の皆様、ありがとうございました。ご協力の下、楽しいバスハイクとなりました。

（西山）

編集後記

今年の夏は本当に暑かったです！日頃元気な子ども達も、30 分も外にでると暑すぎて「中に入ろう」と言ってしまうほど。そんな中、クーラーに頼りっきりの私の体は、春の体重を現状維持・・。食欲の秋がとても心配です。（濱田）

写真の掲載はご本人、もしくは保護者の了解を得ています。

ボランティアの皆様　ご協力ご支援ありがとうございました。

- 理髪ボランティア　ドルチェ様　藤高様　森本様　川﨑様
- 学習ボランティア　梅本様　九州女子大学様
- 生活支援ボランティア　綽様　西南女学院大学様
- デイキャンプボランティア　共立大学様　九州女子大学様

ご寄付・ご寄贈をいただいた皆様ありがとうございました。

- 九州納豆組合様

わたし
納豆大好き◎

- 小松福寿会様

長きに渡り
ありがとうございます

シリーズ　学園の生活

＜たんぽぽ作品館　パート２＞

「小池まつり」での販売に向けての作品作りが始まりました。

今年は、ヘンプ糸を使用したミサンガにフェルトで作った小物、昨年も好評だったアイロンビーズの作品も続々完成しています！

皆さんのお越しをお待ちしています♪

アイロンビーズの作品です！

ヘンプ（麻）糸で作ったミサンガです。
カラフルでかわいいですよっ♪

その他にも、フエルトで作ったマスコットなど初挑戦の作品も多数あります！！

＜ひまわり棟の日課～ラジオ体操＞

ひまわり棟では、夏休み期間にラジオ体操を実施しています。リズムに合わせて体を動かすことで頭と体を目覚めさせることをねらいとして行っています。

高校生のお兄さんが中心となり、恥ずかしい盛りの男の子達を引っ張ってくれています。

ラジオ体操には、第一と第二がありますが、きちんとやれば、脈拍は 100 以上に上がり、消費カロリーは 60kcal にもなるそうです。安定的に運動の機会を確保すると、その後の学習においても集中力を高めることができると外部講師より助言をいただいたこともあり、昨年より日課に組み込みました。

とはいえ、職員自体長く遠ざかっていたため、順番や細かい動作を覚えていません。そこで関連書籍を購入し、確認しながら実践していきました。

職員にとっても貴重な運動の機会となり、一緒になって運動しました。

関連書籍が多数販売されていますので、健康づくりに新たな運動だけでなく、慣れ親しんだ運動を取り入れることもいいのではないでしょうか。

棟で購入した書籍です。
図解　本当はすごい
「ラジオ体操健康法」
湯浅景元(監修)
ラジオ体操研究会(本文)
出版社名:KADOKAWA

カラオケルームができました♪　～　子ども達の楽しい活動の場を広げています（その２）

夏休みも間近に迫った７月の中旬に、子ども達の余暇を充実するため、旧女子棟にカラオケルームを作りました。大きなテレビ画面に迫力の映像やエコーの効いた音響と気持ちばかりのミラーボールに、子ども達の気分は高まり、最初は歌の選曲にも力が入って、なかなか決められませんでしたが、回を重ねる毎にレパートリーが広がり、スムーズになってきました。

思いっきり熱唱する子や思ったように点が伸びず癇癪を起こす子など、にぎやかな時間を皆で過ごしています。

熱唱中です♪

ミラーボール♪

小池学園・夏休みの思い出ベスト３

3　小池花火大会

８月２２日の、空がうっすら暗くなる頃、恒例！！「小池花火大会」の始まりです。小規模ですが近くで見る打ち上げ花火や吹き出し花火に、歓声や拍手が起こっていました。昨年「（音が）怖いよ～」と泣いていた子が、始まってみると皆と一緒に空を見上げながら夢中で手を叩いている様子に、「たくましくなったね！！」と成長を感じる一幕も。

後日、子ども達もススキ花火や線香花火などの手持ち花火を行い、夏の終わりを楽しんでいました。

2　プール遊び

夏はやっぱりプールでしょう！！例年、夏休みは学校のプールを開放していただき、子ども達は暑い日中、まさに水を得た魚でした。後半台風の影響で中止になることが多かったため、空に向かってブーイングしている子どもの姿も・・・気持ちは、わかるわかる。でもまた来年もあるからね♪。

1　バーベキュー大会

８月２８日バーベキュー大会を行いました。男の子はバーベキューの火おこし、女の子はおにぎり作りなど手分けしながら準備しました。肉だけでなく焼きそばやウィンナー、ハッシュドポテトにデザートなど、盛りだくさんのメニューでしたが、さすが育ち盛り！！

「お腹壊さないでね」と密かに心配する職員を横目に、料理があっという間に無くなっていきました。

余ったおにぎりは「焼おにぎり」にするなど、日頃とは違ったアウトドアな昼食に、皆さん大満足だったようです。

「夏のデイキャンプ」　きっずるーむアクト（放課後等デイサービス・療育支援）

８月１日と８日に、グループ外来アクトのサマーデイキャンプを小池学園で行いました。雲一つない青空が広がる中、屋内でのゲームからスタートし、お楽しみのプールで遊んだ後は、お待ちかねのバーベキューと、そうめん流しを堪能しました。

この夏一番の暑さでしたが、終わった後は、『楽しかった～」「おいしかった～」という声をたくさん聞き、子どもたちの元気とパワーを感じた一日でした。大人には、かなりハードな暑さでしたが、参加して下さった保護者の方や大学生ボランティアの方のおかげで、楽しく安全に過ごすことができました。ありがとうございました。（河野）